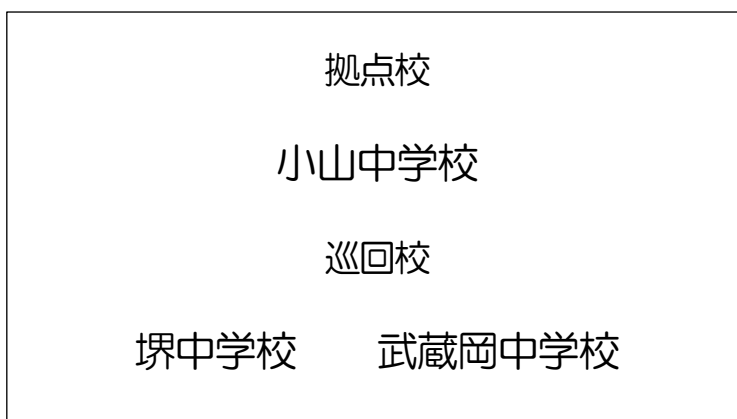


# 町田市立小山中学校 サポートルーム

## 学級要覧



### 1. サポートルーム（情緒障がい等）とは

サポートルーム（情緒障がい等）とは、発達障がい等の生徒が自分の在籍する中学校（＝在籍校）での生活をより充実したものとするために、対人関係や学習などの学校生活の一部を援助することを目的とする学級です。生徒との信頼関係を大切にしながら、生徒の実態に応じて情緒の安定を図り社会性を育てるための指導（自立活動）と一人一人の課題に応じた学習を行っています。指導内容については、保護者・本人、在籍校の担任の先生と話し合いながら、本人の状態に合わせて決定します。

### 2. サポートルーム（情緒障がい等）について

発達障がいの生徒を主たる対象とするサポートルームでは、週に1日2時間の通級を原則とし、決められた曜日・時間に通級します。1日2時間の指導形態は、1時間の個別指導と1時間の小集団指導（コミュニケーション）です。

### 3. 在籍校（拠点校・巡回校）との連携

サポートルームの教育課程は在籍校（以下巡回校）で作成しています。巡回校の指導の一部を通級指導（巡回指導）に替えて指導にあたります。従って、巡回校との連携が不可欠となります。通級曜日の決定、通級での指導内容の決定等を巡回校及び保護者との話し合いによって決めるのもその一つです。適宜在籍学級の担任から生徒の様子を聞き取り、指導の内容を工夫していきます。また、年に2回、10月、3月には「通級状況報告書」により、通級日時及び学習の状況について巡回校と保護者へ報告をします。「サポートルーム」への通級時数は、在籍校の出席時数として扱われます。

## 4. 入級の仕方

### (1) 小学校6年生の場合

保護者が在籍する小学校を通じて、教育委員会教育センター就学相談係に「進学相談会」(9月～)を受けたい旨を申し出ます。「進学相談会」の所見は、決定ではありませんのでご注意ください。

\*「進学相談会」で通級指導学級(サポートルーム)や固定学級が適当との所見を得た生徒については、保護者の承諾の基に「進学支援ファイル」が在籍校(巡回校)に送付されます。

### (2) 中学生の場合(途中入級)

すでに中学校に在籍していて通級指導学級(サポートルーム)を希望する場合は、保護者が在籍する中学校に「入級相談会」(年度3回実施)を受けたい旨を申し出ます。その申し出を受けて、在籍校が教育委員会に申請します。

「入級相談会」の結果、通級指導学級(サポートルーム)が適当との所見が出れば、入級することが可能となります。今年度の「入級相談会」は各学期末に計3回実施し、新学期からの入級になる予定です。

## 5. サポートルームの例

Aさんは1, 2時間目に利用の場合

- 朝のHR後、サポートルームに移動
- 1時間目は個別学習
- 2時間目に小集団
- 2時間目終了後、休み時間に自分の教室へ

Bさんは2, 3時間目に利用の場合

- 1時間目終了後、休み時間中にサポートルームに移動
- 2時間目の小集団
- 3時間目は個別学習
- 3時間目終了後、休み時間に自分の教室へ

\* 2時間目にAさんとBさんが一緒に小集団を行う場合があります。

Aさんの場合

Bさんの場合

自教室からサポートルームへ		
1時間目 個別学習		
		自教室からサポートルームへ
2時間目 小集団	一緒に小集団を行う場合あり	2時間目 小集団
サポートルームから自教室へ		
		3時間目 個別
		サポートルームから自教室へ

## 6. 自立活動の目標と内容（6区分27項目）

「自立」とは生徒がそれぞれの障害や発達段階に応じて、自己の力を可能な限り発揮し、よりよく生きていこうとする姿を指しています。「自立活動」は、生徒自身が進んで活動したくなるような雰囲気づくりや、教材・教具の工夫など教師側で整える環境づくり、そして本人のやる気や意欲を引き出す手立てを考えることが必要です。「自立活動」の時間だけでなく、各教科や日常生活全般においても適切に行われる必要があります。

# サポートルームの支援

## 健康の保持

- ① 生活のリズムや生活習慣の形成
- ② 病気の状態の理解と生活管理
- ③ 身体各部の状態の理解と養護
- ④ 障害の特性の理解と養護
- ⑤ 健康状態の維持・改善

## 環境の把握

- ① 保有する感覚の活用
- ② 感覚や認知の特性についての理解（と対応）
- ③ 感覚の補助及び代行手段の活用
- ④ 感覚を総合的に活用した周囲の状況について（の把握）と状況に応じた行動

## 心理的な安定

- ① 情緒の安定
- ② 状況の理解と変化への対応
- ③ 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲

## 身体の動き

- ① 姿勢と運動・動作の基本的技能
- ② 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用
- ③ 日常生活に必要な基本動作
- ④ 身体の移動能力
- ⑤ 作業に必要な動作と円滑な遂行

## 人間関係の形成

- ① 他者とのかかわりの基礎
- ② 他者の意図や感情の理解
- ③ 自己の理解と行動の調整
- ④ 集団への参加の基礎

## コミュニケーション

- ① コミュニケーションの基礎的能力
- ② 言語の受容と表出
- ③ 言語の形成と活用
- ④ コミュニケーション手段の選択と活用
- ⑤ 状況に応じたコミュニケーション

町田市立小山中学校 サポートルーム

栗山 光正	坂本 真奈華
中村 悠太	工藤 詩織
金谷 駿祐	

特別支援教室専門員	田中 寧
特別支援巡回相談心理士	田中 とう子

住所 〒194-0215 町田市小山ヶ丘1-2-4  
直通電話 042-798-1260

\*通常級職員室への切り替えはできません。